東京都内信用保証利用企業

動 向 調 査

令和 8 年 7 月～9 月期

●調査依頼 5,727 社　●有効回答企業 1,528 社（回答率 26.7%）

信用保証をご利用いただいている皆さまの景況・金融動向を把握するために、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「信用保証利用企業動向調査」を四半期ごとに実施しています。ここでは東京都内信用保証利用企業の令和 8 年 7 月～9 月期の調査結果についてお知らせします。

景気動向指数DIとは

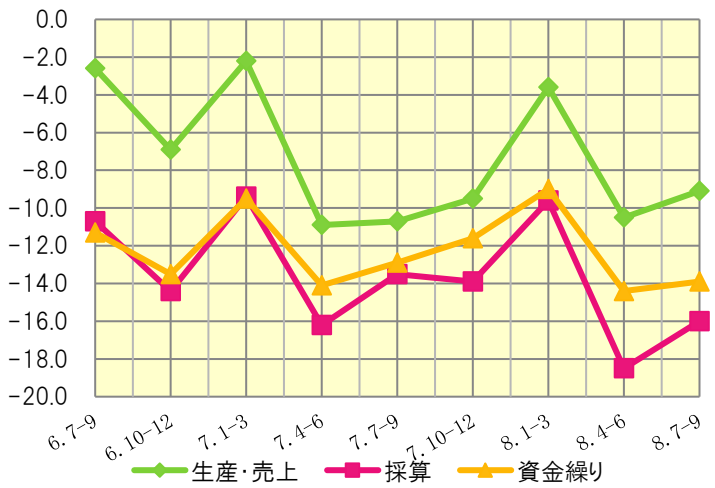
景気動向指数DIとは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節調整値」を利用しています。この季節調整値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

［概　況］

都内信用保証利用企業の景況は、

一部に弱い動きが見られるものの、持ち直しの動き。先行きについては慎重な見方。

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期（令和 8 年 7 月～9 月期）調査による景気動向指数（総合値）は、「生産・売上」が前期比＋1.4 ポイントの▲9.1、「採算」が前期比＋2.5 ポイントの▲16.0 とマイナス幅がやや縮小し、「資金繰り」が前期比＋0.5 ポイントの▲13.9 と横ばいとなった。

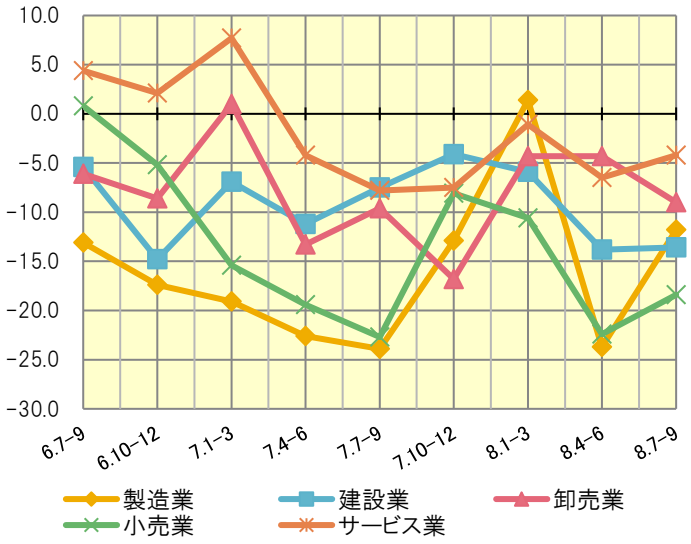
今後 3 か月の予測値（来期予測）は、「生産・売上」は大幅に改善、「採算」はマイナス幅が大幅に縮小、「資金繰り」はマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値（総合）

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測値	-4.5	-10.2	-13.0
今期実績	-9.1	-16.0	-13.9
来期予測	3.9	-2.4	-8.1

●生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上 DI(総合値)は▲9.1 ポイント(前期比＋1.4 ポイント)とやや改善した。

業種別では、製造業で大幅に改善。小売業・サービス業でやや改善。建設業で横ばい。卸売業でやや悪化した。

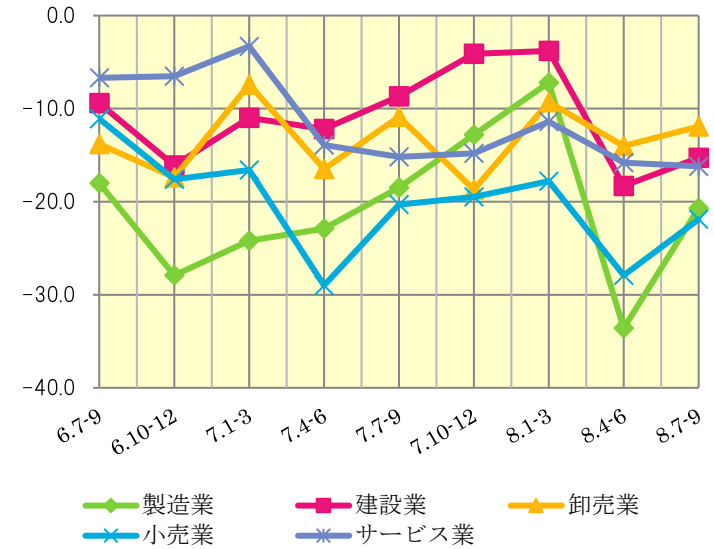
来期の予測では、建設業・小売業・サービス業で大幅に改善、卸売業で改善、製造業で横ばいとなる見通しである。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	-17.0	-5.0	-3.9	-18.6	1.0	-4.5
今期実績	-11.8	-13.6	-9.0	-18.4	-4.2	-9.1
来期予測	-12.7	4.8	0.4	-3.2	10.8	3.9

●採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算 DI(総合値)は▲16.0 ポイント(前期比＋2.5 ポイント)とやや改善した。

業種別では、製造業で大幅に改善。小売業で改善。建設業・卸売業でやや改善。サービス業で横ばいとなった。

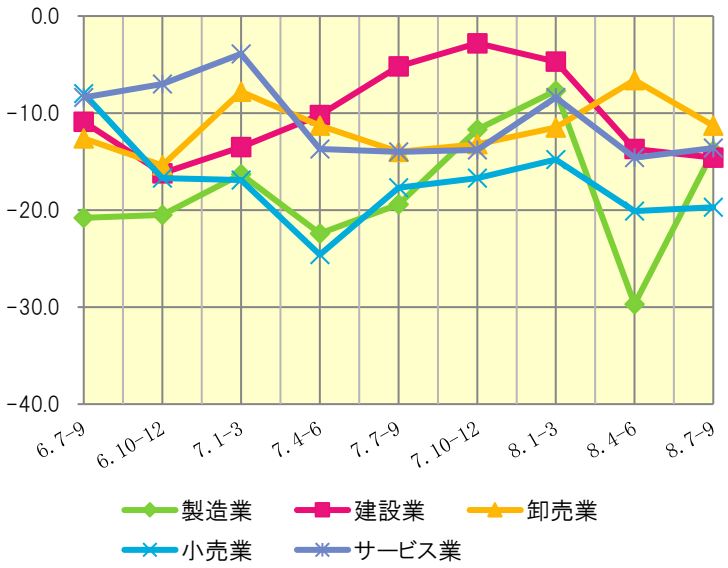
来期の予測では、建設業・小売業・サービス業で大幅に改善、卸売業で改善、製造業で横ばいとなる見通しである。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	-25.8	-10.3	-7.9	-25.4	-4.9	-10.2
今期実績	-20.7	-15.3	-11.9	-21.9	-16.2	16.0
来期予測	-20.6	-1.3	-2.5	-5.6	1.8	-2.4

●資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDI(総合値)は▲13.9 ポイント(前期比＋0.5 ポイント)と、横ばいとなった。

業種別では、製造業で大幅に改善。サービス業でやや改善。建設業・小売業で横ばい。卸売業でやや悪化した。

来期の予測では、建設業・小売業・サービス業で改善、卸売業でやや改善、製造業で悪化する見通しである。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	-24.8	-11.7	-11.3	-24.3	-9.9	-13.0
今期実績	-13.9	-14.6	-11.3	-19.7	-13.6	-13.9
来期予測	-22.5	-7.1	-8.6	-12.1	-4.3	-8.1